



報道機関各位



平成26年12月24日

小樽開発建設部 広報官

電話 0134-23-9910

(ダイヤルイン)

お知らせ

件名	<p>一般国道230号の冬の通行がより安全・快適に <small>きもべつ かわかみ</small> ～喜茂別町川上地区の雪崩対策について～</p>
----	--

お知らせ内容

北海道開発局小樽開発建設部倶知安開発事務所では安全・安心な冬期道路交通の確保を図るため、雪崩対策などの防雪対策事業を実施しているところです。

このたび、小樽開発建設部倶知安開発事務所管内の一般国道230号きもべつ喜茂別町かわかみ川上地区において、平成26年4月に雪崩が発生したことから実施していた雪崩予防柵の設置が完了しました。

記

雪崩予防柵設置箇所 : 一般国道230号 きもべつ かわかみ喜茂別町川上地区

雪崩予防柵設置延長 : L = 200m (13基)

	所 属	役 職 名	氏 名	代 表 電 話
問合せ先	小樽開発建設部 倶知安開発事務所	所 長	<small>やまだ たくや</small> 山田 拓也	0136-22-0133
	小樽開発建設部 倶知安開発事務所	道路計画課長	<small>ほしば しょうへい</small> 干場 照平	0136-22-0133

一般国道230号 喜茂別町 川上地区雪崩対策について

一般国道230号は道央と道南を結ぶ主要幹線道路であり、北海道の物流・観光の拠点となる札幌市と、観光地として世界的に有名なニセコ羊蹄地区や洞爺湖地区を結ぶ最短ルートとして多くの車両が利用しています。また、羊蹄山ろくをはじめとした後志地域から札幌市の医療施設への緊急搬送経路として利用されており、地域住民にとって重要な移動経路の一つとなっています。

平成26年4月に一般国道230号喜茂別町川上地区で雪崩が発生したことから雪崩対策を実施しており、当該地区にて雪崩予防柵の設置が完了しました。これにより、雪崩等の防雪対策が進捗し安全・安心な道路交通の確保に寄与するものです。

【位置図】



対策前（雪崩発生 平成26年4月4日）



対策後

